



小田小だより

〒236-0052 横浜市金沢区富岡西1丁目69番1号 Tel.045(775)3011

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/koda/>

横浜市立小田小学校

本と出会う喜びを

校長 こなだ ひろき 小灘 洋生

秋も深まる中、11月20日、21日と6年生と日光修学旅行に行ってきました。東照宮周辺は色鮮やかな紅葉が見られていましたが、奥日光は少しだけですが雪が残っているところも見られ、すでに冬に入っていました。歴史的な建造物や自然に触れ、仲間と過ごす時間の中で、多くの気づきや学びを得たようです。大きな事故もなく、安全に実施できたことを嬉しく思います。

寒さが増すこの時期は、心静かに本と向き合える大切な季節でもあります。小田小学校では読書月間と銘打って、図書委員を中心に、本に親しむ活動について呼びかけています。

私も「お勧めの本カード」の作成を依頼されましたので、カードをつくりました。紹介した本は「3びきの かわいい おおかみ」です。タイトルから想像できるかと思いますが、「3びきのこぶた」のパロディです。心静かに本と向き合う、と前の文では書きましたが、とてもエキサイティングな「悪すぎるおおぶた」と物語の結末を楽しんでもらえたらと思い、紹介しました。

よく知っているお話のパロディであったり、よく知っているお話を違う角度でみたりするお話はたくさんあります。あまり普段は本を読まない子も、よく知っているお話を取り掛かりにしたら読みやすいのではないのでしょうか。ほかにも、アニメや映画などで映像化された本や、その逆にアニメや映画を書籍化した本など学校図書館にもたくさんそろっています。

もちろん全く知らないお話を読んで感じるドキドキも経験してほしいです。文字や限られた絵から全体の姿を想像することはとても楽しい経験です。大人のみなさんなら映像化された作品を見て、「何か違う!」とか「想像していたのと一緒だ!」と感じたことはあるでしょう。それも含めて楽しい経験だと思います。

先日は読み聞かせボランティアのみなさんに「読み聞かせスペシャル」を開催していただきました。私も見に行ったのですが、聞かせていただいたというよりも「上演していただいた」ような、素晴らしいものでした。本との出会いがとても素敵なものになりました。実は「3びきの かわいい おおかみ」は前にいた学校で読み聞かせのボランティアの方から紹介いただいた本です。

今年度途中からではありますが、横浜市では一人一台端末(iPad)で電子書籍を読むことができる「Yomokka!」が利用できるようになりました。あくまでも電子媒体の中ですので、本の装丁や大きさ、手に取った紙の質など実物の本の良さが伝わらないところもありますが、たくさんの本の内容が確認でき、お勧めの本の紹介もあります。また、ジャンルや内容の検索もできます。子どもたちも実際に教室で活用しています。読書活動の広がりにも役立ってくれるものと思っています。

読書は、語彙力や表現力を高めるだけでなく、想像力を豊かにし、心の成長にもつながります。ぜひご家庭でも日常の中で本に触れる機会を取り入れていただければ幸いです。